	みす	みたかふみ	Ę	Į į	女	:会学専	 攻
氏 名	三	隅 貴史	‡	旨導教持	受 島村	恭則	 教授
研究領域	民俗学、現代民俗学						
研究題目	神輿会の民俗学的研究						
所 属 学 会	日本民俗学会、京都民俗学会、現代民俗学会、American Folklore Society、 関西社会学会、社会学研究会						
学 歴 (学部入学から)	2011年4月 関西学院大学法学部政治学科 入学 2014年3月 関西学院大学法学部政治学科 早期卒業 2014年4月 関西学院大学文学部文化歴史学科地理学地域文化学専修 編入 2015年3月 関西学院大学文学部文化歴史学科地理学地域文化学専修 卒業 2015年4月 関西学院大学大学院社会学研究科博士課程前期課程 入学 2017年3月 関西学院大学大学院社会学研究科博士課程前期課程 修了 2017年4月 関西学院大学大学院社会学研究科博士課程前期課程 修了						
教 歴 担当授業科目	2012 年 4 月~2014 年 3 月 関西学院大学教務機構 スタディスキルセミナー (論文作成) LA 2013 年 4 月~2014 年 3 月 関西学院大学法学部 公共政策演習 A・B TA 2014 年 4 月~2015 年 3 月 関西学院大学文学部 情報処理基礎 TA 2015 年 9 月~2017 年 1 月 大阪府立千里高等学校 情報/探求 TA 2015 年 12 月~2016 年 2 月 大阪府立豊中高等学校 課題研究基礎 TA 2017 年 9 月~2018 年 3 月 関西学院大学社会学部 表象文化論 C TA						
	有	开 究	業	績			
著書、論文、翻訳、	研究報告等題名	発表年月	掲載	歳誌ま7	たは発表場所		備考
【論文】 公益法人等による東日本大震災後の被災地支援活動の分析 〜公益認定等委員会による被災者支援活動調査データより〜		2015年4月1日	『日本』 ョン・/ 2015-002 日本 NP	ペーノペー 2 - J	_	シ 共著 査読なし	
地域資源としての民俗の可能性 ——民俗学と地域活性化の実践との 関係を改善する試み——		3月24日 第5号			平論文 売あり		
「神輿会」研究の課題 ——都市祭礼研究の一視点		2016年 11月30日	『京都』 第 34 号 pp.1-24	. –		単著	ぎ 売あり

		京都民俗学会	
東京周辺地域における「江戸前」の 美学の成立 ——神輿会に着目して——	2017年 11月30日	『日本民俗学』 第 292 号 pp.95-125 日本民俗学会	単著査読あり
【書評】			
星野紘著『過疎地の伝統芸能の再生 を願って―現代民俗芸能論―』	2015年11月30日	『京都民俗』 第 33 号 pp.179-183 京都民俗学会	書評単著
伊藤龍平著『ネットロア ウェブ時 代の「ハナシ」の伝承』	2017年5月30日	『日本民俗学』 第 290 号 pp.66-71 日本民俗学会	書評単著
【口頭発表】			
与謝野町における祭縁の実践 ——「大きな地縁」関係の可能性	2014年 10月25日	公共政策フォーラム in2014	単独発表
地方祭礼維持のための祭縁の活用 一日和佐八幡神社秋季例大祭を事例 として—	2015年3月7日	京都民俗学会 第 275 回談話会	単独発表
地方祭礼における新しい参加者 一徳島県日和佐八幡神社秋季例大祭 を事例として—	2015年3月8日	日本民俗学会 第 879 回談話会	単独発表
都市祭礼研究と「神輿会」	2015年 10月11日	日本民俗学会 第 67 回年会	単独発表
祭禮的維持和利用 :人口減少時代的日本和台灣為事例	2015年 11月16日	2015 年日本東アジア専攻大学 院生台湾研修団	単独発表 査読あり
都市祭礼研究の目的と対象	2016年6月18日	大阪民俗学研究会研究発表会	単独発表
東京の都市祭礼における「江戸前」 の創造 一神輿会に着目して—	2016年 10月2日	日本民俗学会 第 68 回年会	単独発表
無印都市ネイティヴからみる宮田登 と都市民俗学	2017年2月25日	大阪民俗学研究会シンポジウム「『民俗学への招待』をめぐって―世代間の対話から―」	単独発表

都市祭礼と神輿会 ―東京圏の事例から―	2017年3月20日	日本文化人類学会 近畿地区研究懇談会 2016 年度 修士論文・博士論文発表会	単独発表
神輿会にみる祭礼の「美学」 ―東京・京都の事例から―	2017年3月25日	京都民俗学会 第 296 回談話会	単独発表
神輿会の民俗学的研究 一「江戸前」スタイルの意味するも の—	2017年5月14日	日本民俗学会 第 892 回談話会	単独発表
神輿会にとって神輿とは何か ―台東区 A 神輿会を事例として―	2017年 10月15日	日本民俗学会 第 69 回年会	単独発表
祭礼的「辩证法」 —东京的祭礼事例—	2017年 11月5日	第八届城市社会论坛"城市化进程与文化多样性"学术研讨会青年论坛	単独発表
神輿会はなぜ「神」を語るのか ―台東区 A 神輿会を事例として―	2018年6月3日	関西社会学会 第 69 回大会	単独発表
Festivals through the perspectives of strangers: A case study of festivals and <i>Mikoshi</i> clubs in the Tokyo metropolitan area	2018年6月28日	2nd Postgraduate Conference in Japanese Studies	単独発表査読あり
東京圏的祭禮維持與神輿會	2018年9月2日	作為區域研究的民俗學及其國際化 台灣與京都的實踐	単独発表 査読あり
Shifting Hegemonies Between <i>Mikoshi</i> Clubs and Neighborhood Associations: A Contemporary History of Tokyo's Urban Festivals	2018年 10月20日	2018 Annual Meeting of the American Folklore Society	単独発表査読あり
【シンポジウム・コメント】			
京都民俗学会 2016 年度年会 シンポジウム 「『落日の中の民俗学』を超えて ―京都で考える民俗学のかたち―」	2016年 12月3日	京都民俗学会 2016 年度年会シンポジウム	コメンテーター
続・続 歴史と未来をつなぐ民俗学 「京神輿を語る―祇園祭神輿渡御を 中心に―」	2018年7月10日	佛教大学四条センター講座 教養を深める<歴史・民俗・伝 統>	コメンテーター
続・続 歴史と未来をつなぐ民俗学 「京神輿を語る part2―御霊祭を中 心に―」	2019年3月18日	佛教大学四条センター講座 教養を深める<歴史・民俗・伝 統>	コメンテーター
【研究報告書等】			

2015年「人口減少時代の地方祭礼・	2016年	『KG 社会学批評』	報告
伝統芸能」班 活動報告	3月24日	第 5 号	単著
		pp.71-74	
		関西学院大学社会学研究科	
Alicia A o	****		40.44
神輿会のフォークロア ―東京圏の都市祭礼を支える人びと	2016年3月25日	『先端社会研究所紀要』 第 13 号	報告 単著
	3月23日	東13号 pp.165-166	半 有
		関西学院大学先端社会研究所	
『 佐田『ともみしょれへ兴 - 日	2017 /5	『なるもん坐組織』	±0 / /-
『小集団』を対象とした社会学・民 俗学理論 研究班 活動報告	2017年3月24日	『KG 社会学批評』 第 6 号	報告 共著
位子连端」如先班 伯數報音	3月24日	房 6 号 pp.97-100	共有
		pp.57-100 関西学院大学社会学研究科	
リサーチコンペ成果報告書	2017年	『先端社会研究所紀要』	報告
	3月25日	第 14 号	単著
		pp.203-205	
		関西学院大学先端社会研究所	
 シンポジウム「『民俗学への招待』を	2017年	『大阪春秋』	報告
	7月1日	第 167 号	単著
記録		pp.110-111	,
		新風書房	
┃ ┃ 「民」・「俗」概念の転換に関する覚	2018年	『KG 社会学批評』	報告
え書き	3月24日	第7号	単著
		pp.77-80.	
		関西学院大学社会学研究科	
 三社祭と視聴覚メディア	2019 年	『KG 社会学批評』	報告
―台東区A電気のエスノグラフィー	•	第8号	単著
<u> </u>	,	pp.75-78	